

令和4年度公立学校教職員定期人事異動の概況

学校人事課

1 人事異動の基本的な方針

- (1) 全県的視野に立った広域交流に努める。
- (2) 各学校の課題解決を図る人事異動に努める。
- (3) 特色ある学校づくりのための人事配置に努める。
- (4) 男女バランス、年齢等の職員構成について考慮する。
- (5) へき地校への異動促進を図る。

2 定期人事異動の概況

(校種別内訳)

(単位：人、%)

校種	職員数	異動者数	異動率	前年度異動率
小学校	5,611	1,519	27.1	25.2
中学校	3,157	852	27.0	28.3
高等学校	3,604	691	19.2	18.7
特別支援学校	1,447	288	19.9	20.1
合計	13,819	3,350	24.2	23.6

- (1) 定期人事異動は原則5年としており、公立学校本務教職員数13,819人中、3,350人が異動し、異動率は24.2%（前年度23.6%）となっている。
- (2) 退職者数は、小学校が201人、中学校が106人、高等学校が112人、特別支援学校が56人で合計475人である。（前年度は476人）
- (3) 管理職への昇任は、校長71人（女性18人）、教頭79人（女性10人）、合計150人（女性28人）である。
- (4) 事務長への昇任は、5人（女性4人）である。

【参考】管理職への女性の任用状況等（昇任） ※（ ）は女性の内数(人)

	昇任			現任者	女性比率		全国との比較		
	校長	教頭	合計		R4	前年度		県(R4)	全国(R3)
小学校	38(14)	41(7)	79(21)	487(111)	22.8%	22.9%	校長	21.8%	17.7%
中学校	16(1)	31(2)	47(3)	246(44)	17.9%	17.9%			
高等学校	10(2)	3(0)	13(2)	160(20)	12.5%	10.1%	教頭	17.8%	24.1%
特別支援	7(1)	4(1)	11(2)	47(10)	21.3%	20.5%			
計	71(18)	79(10)	150(28)	940(185)	19.7%	19.3%			